

府大教ニュース

・ 2023年度定期大会報告

2023. 9. 1

発行

No. 788

府大教情宣部発行

堺市中区学園町1-1

大阪公立大学内

TEL/FAX 072(257)8992 (直通)

内線: 2751

e-mail: fudaikyou@leto.eonet.ne.jp

http:// www.fudaikyo.org

2023年度府大教定期大会 活動方針など6議案を可決

8月28日(月)、2023年度府大教定期大会がオンラインで開催されました。大会は岸田書記長の開会宣言に続き、議長に高根代議員を選出しました。引き続き、大会役員の選出と承認、大会書記の任命が行われました。

はじめに、岩村委員長による挨拶があり、次に第1号議案「2022年度活動報告」が行われました。勤務労働条件改善への取り組みの重点内容として、就業規則に関して、2022年度(2022年8月1日から2023年7月31日まで)は、法人と府大教の労使交渉に基づいて、5度の就業規則の改定が行われたことが報告されました。また、給与改定等の要求については、法人による大阪府どおりの勤勉手当0.1月の引き上げ(2022年度12月期0.1月引き上げ、2023年度以降6月期0.05月、12月期0.05月引き上げ)および月例給の引き上げについての提案に対して、府大教は特別給の引上げについては、国人勧および大阪市人事委員会勧告も同様であり支給日も迫っていることから合意したものの、月例給については大阪市が1.93%の引き上げと大阪府を上回っており、継続協議となったこと。最終的には、一般職給料表(2)の1級の号給を増設することを含めて、大阪府に準拠した引き上げとなったことが報告されました。

第2号議案として岸田2022年度副委員長より「2022年度一般会計、特別会計」の決算報告、川西会計監査委員から会計監査報告が行われ、第3号議案では、中村2022年度副委員長より「労働協約締結・改定の承認に関する件」が提案されました。質疑はなく採決が行われ、第1号議案、第2号議案は可決(反対0、保留0、賛成34)されました。また、第3号議案が拍手で承認されました。

2023年度定期大会役員

岩村2023年度委員長による新執行部体制の紹介に続き、第4号議案「2023年度活動方針案」、第5号議案「組合費改定に関する件」が提案され、岸田2023年度書記長からは第6号議案「2023年度予算案」が提案されました。

大会議長	議事運営委員会
高根代議員	委員長 西村代議員
書記	資格審査委員会
福田代議員	委員長 谷代議員

2023年度活動方針は、教職員の勤務労働条件の改善については、今年度も国人勧の改善が予想されますが、府・市の人事委員会勧告及びそれを受けた府市の対応についても注視が必要で、2023年度の給与改定交渉では、法令を遵守し、「法人の財務状況と業務実績」および「社会一般情勢」に適合した市大区分教職員と格差のない対応を法人に求めて行くことなどが提案されました。

府大教の組織のあり方として、2023年度内に3組合の統合の可否を判断し、統合可能な場合、2024年度の定期大会、組合員投票を経て2025年4月1日までの統合を目指すこと。2025年4月1日までに3組合の統合が不可と判断され、2024年度役員選挙に新たな書記長、委員長の立候補者がいない場合は、2023年度の現役員は、2025年3月31日の府大教解散を2024年度定期大会に提案することを検討し議論することが提案されました。

その後、第4号議案、第5号議案、第6号議案の採決が行われ、可決（反対0、保留0、賛成32）されました。最後に、楠川2023年度副委員長から「大会決議案」の提案が行われ拍手で承認され、松原2023年度副委員長の閉会宣言とともに大会は終了しました。

大会決議

2022年4月、名実ともに統合された大阪公立大学が発足しましたが、先年に過半数代表者の意見書もなしに就業規則を労働基準監督署に届け出たことに象徴されるような、民主的でなく、原則も明らかでないその場しのぎの大学運営が現在も続いています。一方、社会経済情勢に見合った勤務労働条件の改善については、過重労働の緩和、給与改善、職員の再雇用制度および定年延長、定年延長された教員の期末勤勉手当の見直し、非常勤職員の手当や雇い止め問題など、組合に寄せられる教職員の要求は益々高まっています。また、旧大阪市立大学の教職員との勤務労働条件は、教員の給与制度に未だ不均衡を含んでおり、府大教はより一層の勤務労働条件の改善を目指していきます。

一方で、2026年度以降の教職員の大幅なキャンパス移動を見据え、また、労働組合全体としての組織力強化のためにも、大阪公立大学教職員労働組合（旧大阪市立大学教職員労働組合）および大阪府大学ユニオンとの合併について2025年4月の組織統合を目指して積極的に協議を進めていきます。

大学の将来を左右する岐路に立つ私たちに求められることは、大学執行部から与えられる方いいだくだく針を唯々諾々と受け入れ、それに従うことではなく、私たち自身が大学の将来について真剣に考え、その意見を積極的に発信して、大学運営に反映させていく姿勢を持つと同時にそのために必要な体制を構築することが不可欠です。府大教は、組合員の意見を取り込み、反映させながら、教職員の暮らしを守り、勤務労働条件と教育研究環境の改善に向けて力強く前進していくことを決議します。

「大阪公立大学の民主的な将来を切り拓き、働く条件を改善するために組合加入を！」をスローガンに、共に頑張りましょう。

2023年8月28日

大阪府大学教職員組合2023年度定期大会



写真：定期大会（オンライン）の様子

※定期大会ではご協力いただきました大会参加者の皆様に御礼申し上げます。引き続きご支援賜ります様お願い致します。